様式2

都市再生整備計画　事後評価シート

辺田地区

平成27年3月

茨城県坂東市

様式２－１　評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県	市町村名	坂東市	地区名	辺田地区			面積	258ha
交付期間	平成22年度～平成26年度	事後評価実施時期	平成26年度	交付対象事業費	3,048百万円	国費率	0.31		

1）事業の実施状況

		事業名
当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路（3・4・25三本松・中西線、市道11158、市道11161及び11164、市道11166及び11185、市道11167及び11166-1、市道11166-2、市道11166-3、市道11183、市道11186） 公園（（仮称）緑のスポーツ広場）
	提案事業	地域創造支援事業（上水道施設の整備）

		事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
当初計画から削除した事業	基幹事業	－	－	－
	提案事業	－	－	－
新たに追加した事業	基幹事業	公園（冒険広場） 高質空間形成施設（公衆トイレ） 高次都市施設（幼児総合施設（岩井）、幼児総合施設（辺田）） 既存建造物活用事業（市街地コミュニティ施設）	利用者の利便性の向上や街なかの活性化を図るため追加	事業の追加により、新たに指標3（子育て施設等の利用者数）を追加し、目標は据え置く
	提案事業	地域創造支援事業（幼児総合施設（岩井）、幼児総合施設（辺田）、市街地コミュニティ施設）	利用者の利便性の向上や街なかの活性化を図るため追加	事業の追加により、新たに指標3（子育て施設等の利用者数）を追加し、目標は据え置く

交付期間の変更			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	
	当　初	－		－
	変　更	－		

2）都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
指標1	住宅新築件数	件/年	6	H21	10	H26	－	23	○	あり／なし	都市計画道路や生活道路、上水道施設等の基盤整備や、周辺での各種施設の整備に伴う地区の居住環境の向上により、新規の住宅建設が進み、地区の定着人口も増加してきている。	平成27年9月
指標2	スポーツ・文化等イベントの開催数	回/年	13	H21	23	H26	－	30	○	あり／なし	（仮称）緑のスポーツ広場等の整備に伴うコミュニティ・スポーツ活動の活性化、住民の憩いの場としての拠点機能の充実により、イベント開催数の増加につながっている。	平成27年5月
指標3	子育て施設等の利用者数	人/年	456	H21	605	H26	－	612	○	あり／なし	辺田地区の幼児総合施設は整備中であるが、既存施設及び整備された施設での受け入れ体制や利用環境の充実に伴い、子育て施設の利用者の増加につながっている。	平成27年4月
指標4	－		－		－			－	－	あり／なし	－	－
指標5	－		－		－			－	－	あり／なし	－	－

3）その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
その他の数値指標1	－		－					－			－	－
その他の数値指標2	－		－					－			－	－
その他の数値指標3	－		－					－			－	－

4）定性的な効果発現状況

辺田地区地区計画区域内の基盤施設の整備のほか、スポーツ施設やコミュニティ施設、子育て施設等の整備に伴い、地区住民をはじめとして、当該地区への来訪者や利用者に対する環境整備が進み、地区全体としての魅力の向上につながっている。

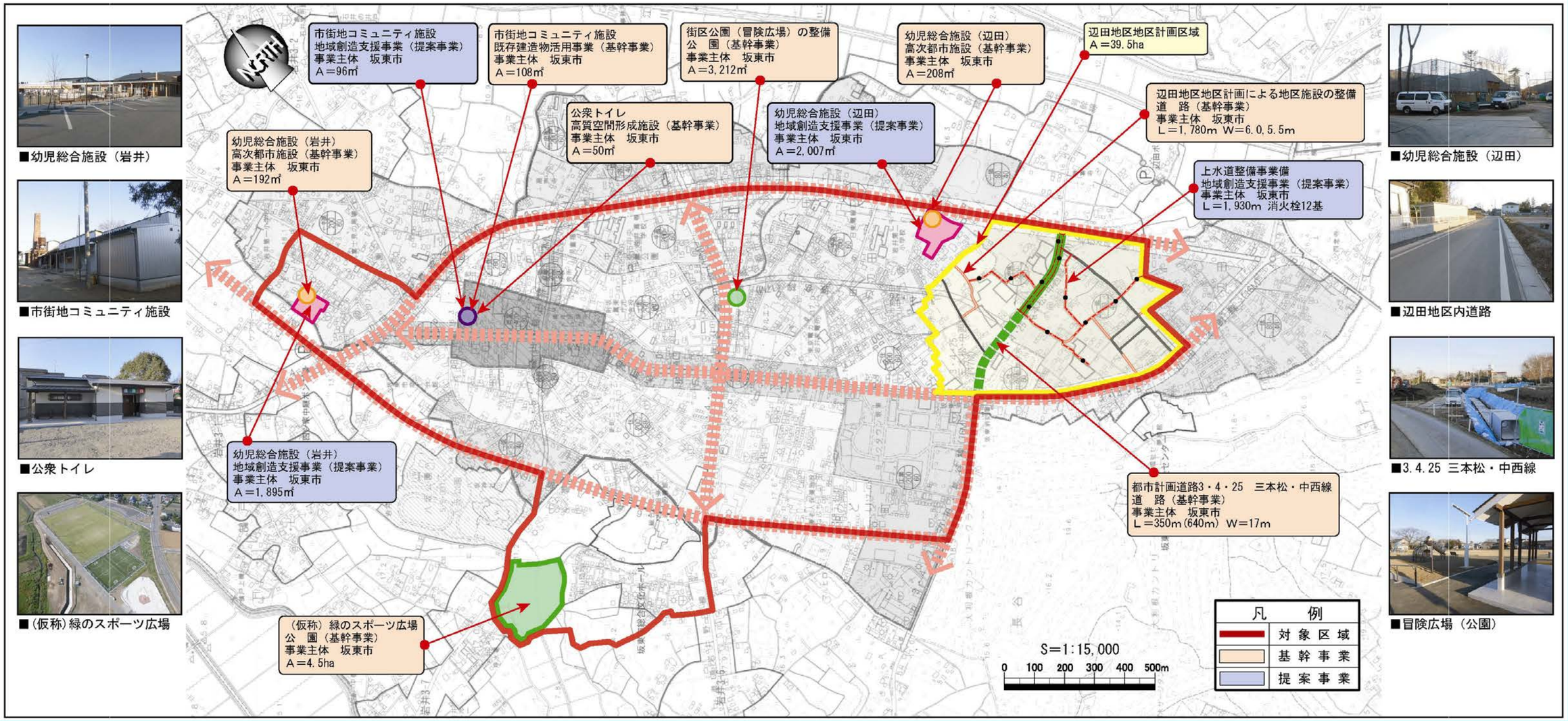
5）実施過程の評価

	実施内容	実施状況	今後の対応方針等
モニタリング	－	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	－
住民参加プロセス	－	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	－
持続的なまちづくり体制の構築	－	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	－

様式２－２　地区の概要

辺田地区（茨城県坂東市）　都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
交流を育み、定住を促す、安全・便利な魅力あるまちづくり ○目標1：辺田地区地区計画区域における、安全で快適な住みよい環境づくりによる人口定着の促進 ○目標2：八坂公園及び周辺地区の機能拡充によるコミュニティ・スポーツ活動の活性化や、住民の憩いの場としての拠点機能の充実 ○目標3：骨格的道路網の整備・ネットワークによる交流の促進	1. 住宅新築件数	単位：件/年	6	H21	10	H26	23	H26
	2. スポーツ・文化等イベントの開催数	単位：回/年	13	H21	23	H26	30	H26
	3. 子育て施設等の利用者数	単位：人/年	456	H21	605	H26	612	H26



まちの課題の変化	・都市計画道路や生活道路、上水道施設等の基盤施設の整備が進められ、辺田地区における居住環境は向上し、新築住宅等の件数も増えてきているが、地区全体としての早期の事業完了とともに、安全に安心して暮らせる環境づくりを進めていく必要がある。 ・（仮称）緑のスポーツ広場の整備により、スポーツやコミュニティの拠点としての地区の魅力の向上に寄与しているが、市民ニーズを踏まえた施設の拡充・整備や地区の歴史的資源等の活用を進め、更なる魅力の向上を図っていく必要がある。 ・地区内に各種施設等の整備を進めてきたが、施設間を結ぶ都市計画道路等の整備を進め、安全な歩行環境とネットワークの強化を図っていく必要がある。
今後のまちづくりの方策（改善策を含む）	■都市計画道路や身近な生活道路、上水道施設等の基盤整備とともに、地域住民による主体的・積極的な地域づくりを進める。 ■各拠点施設等における情報発信や提供等のPRとともに、誰もが気軽に利用できる環境づくりを進める。 ■点在する施設間を結ぶ回遊ルート・コースの設定や楽しく歩くことのできるみちづくりを進め、街なかにおける回遊性を高める。